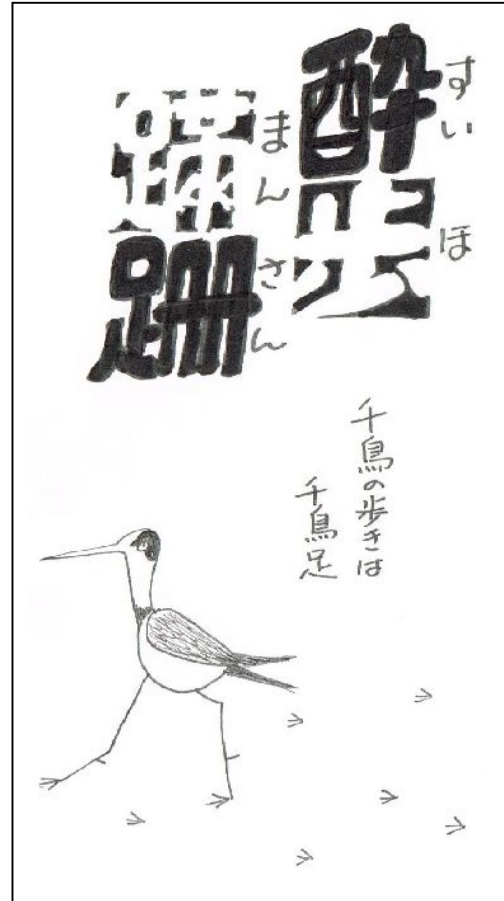


先週の回答



「千鳥を見るとパパを思い出すんだよ、ぼく」
 「なぜだ」
 「歩き方がパパ似だから」
 「お父さんの歩き方と千鳥の歩き方が似てる？」
 「そっくり」
 「どの辺が？」
 「千鳥という鳥は左右の足が一定してなくてバラバラなんです。足もとがよろめいて、ひよろひよろ歩くんです」
 「お父さんは学生時代から、まっすぐ一直線に、左右の歩幅きっちり一メートル十センチの間隔で歩くので直線男って言われていたんだ。そのクセは今も変わらない」

「それは会社に行くときです」
 「帰りは？」
 「ですから、足もとよろよろ、方向ひよろひよろ・・・」
 「いいかげんなことを言って父親を愚弄するのか」
 「ぐろうはしていません。苦労はしていませんが」
 「どんな苦労だ」
 「千鳥足をむかえに行って連れて帰ってくる苦労です、毎晩」
 「と、ゆうことは」
 「毎晩、駅前の焼鳥屋にあなたをむかえに行って連れ帰ってくるのをおぼえていないんですか」
 「そーか、お前だったのか」
 「何がですか」



「毎晩、誰かを肩にかけて帰ってきていると思ったが、お前だったのか」
 「誰だと思っていたんですか」
 「誰だか知らないが、よろよろ、定まらない足どりで千鳥のような歩き方をしてお父さんを手こずらしていたのはお前だったのか。若いんだからお父さんを見習ってしゃきつと歩くようにしなさい」
 「つて、よく言えますね」
 「因みに、「珊瑚」は足もとがよろめいて、ひよろひよろ歩く様をいう。」

今週の問題



□の中に漢字を埋めて
四字熟語を完成させてください。